

## 市民教養講座（講演会）へのおさそい

### 「頑張れ！！小さき生命たちよ！

～新生児医療の現場から、問われる共生社会のあり方～

**講演内容**： 重度の疾病や障害を持って生まれてくる新生児の治療、看取りの経験の中から生まれる、生命への限りない畏敬と愛情、それらを見守る家族、医療スタッフの思いから、共に生きることの意味を問いかけます。



#### 講師 ▶ 豊島勝昭氏

24時間365日体制の新生児集中治療室(NICU)で医長として13年、スタッフとともに、妊娠・出産時のトラブルや早産により緊急医療を必要とする新生児の診療に取り組む。神奈川県職員提案事業制度を活用し、新生児医療の人財育成を目的とした研修システムを創設し、後進の指導に当たる。診療ガイドライン作成、厚労省発案の「周産期医療の質向上プロジェクト」などで全国のNICUの施設間差異を減らし、診療成績向上を目指す取り組みや巨人・村田修一選手とNICUサポートプロジェクトを発足し、NICUの社会支援活動などを精力的に行う。

※豊島医師は、昨年放映されたドラマ「コウノドリ」の取材協力者として、制作に協力され、ドラマの中の新生児科部長 今橋医師のモデルにもなったそうです。

**日時** ▶ 2016年11月5日(土) 14時～16時

**場所** ▶ 横須賀三浦教育会館 2階ホール  
(横須賀市日の出町3-19-16)

**【入場無料】**

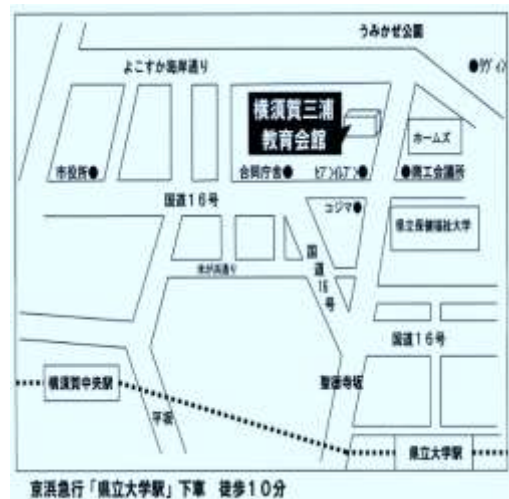
**事前申込(定員100名)**

**☎046-824-0683**

(横須賀三浦教育会館・平日9:00～17:00)

\*必ず、事前に電話で申し込んでください。

(氏名と電話番号を伝えてください)



主催／三浦半島地区教育文化研究所、公益財団法人・横須賀三浦教育会館

後援／横須賀市教育委員会、三浦市教育委員会、逗子市教育委員会、葉山町教育委員会